

常盤塾

日時：2016年6月11日（土）10：00～13：00

場所：新国際ビル MBF ハウス

文責：常盤塾ライター 東野祐香里

メンバー：常盤さん、片平先生、上原さん、松崎さん、昌子さん、丸山さん、今田さん、安梅さん、古川さん、古城さん、出井さん、松山さん、松永さん、大下さん

アジェンダ

- (1) 1分間スピーチ
- (2) 昌子さんのお話
- (3) 『ものの見方』前半（外山滋比古） 発表者：安梅さん

- (1) 1分間スピーチ

上原さん

『茜色の空』 大平正芳の伝記 楢田の思考

松崎さん

限界費用0社会

関西電力は大阪ガスや東京ガスではなく、Google や Amazon がライバルになる

昌子さん

インド出張 野良牛が普通に道を歩いている

生活格差は未だに大きい、活力が湧いている

丸山さん

摘果 要所要所の若い芽を摘む

今田さん

経済学は右上がり前提にしていること自体が幻なのではないか

マイナス金利も普通になってきている

安梅さん

22歳の別れ 明日から23歳！

種をまく時期 来年、海外の研修生受け入れ

リーダーを養成している意識を持つ

常盤さん

名古屋港の貿易利益 自動車輸出など

hatch boatswain 棒心

片平先生

エディ・ジョーンズ 成功させる秘訣

適正な人を選ぶこと、どうやって勝ちたいかを浸透させること、それに向かって徹底的に集中させること

最初にちゃんとした人を選ぶことが大切、独特の資質を見抜けるか

古川さん

集まってくることも大切

新しい体験が積み重なることで変わる

講

古城さん

ベトナムの交通 未だにバイクが多い 道路脇に米の籾を干している

交通事故は不思議と起こらない

歩いて渡る方が安全、度胸が肝心

出井さん

「選ぶ」ということ…キャリア面談

諦めることも肝心、諦めることで楽になる

違う道を消去=諦める 裏返しの言い方

研究と同じレベルでマネジメントに取り組むとやることはたくさんある by 常盤さん

没法子 仕方がない、しょうがない

松山さん

シンセン…中国で1番都市化された街 ITの進歩

タクシーの免許を持っていないタクシー

中国は政治の世界とビジネスの世界を分けて見ていかないといけない

日本よりも進んでいる

東野

キャリア選択

自然に自分が合うところを選び、そこで楽しく働いていけないのではないか

松永さん

スマートシティ、住みやすい街と言われるサンフランシスコ、シアトル、トロントの3都市であるが、どの街にもそれぞれ違う理由で渋滞が起こる。サンフランシスコは、Googleのようなテック企業の高収入な社員の移住。やはり、都市での生活がよく、101号線で通勤。サンフランシスコの家賃があがり、基幹道路である101号線も渋滞する。

一方、このようなテック企業社員の移住も意識し、サンノゼが歩ける街の街づくりの構想もある。シアトルは、1ブロックが歩いて1~2分のところが多い街並み。歩いた方が早くても車の文化。トロントはカナダを東西に抜けるハイウェイが湾沿いを走るが、老朽化と渋滞。いずれも自家用車に偏重した文化、仕組みが引き起こしている。

大下さん

業務委託 入札…安い会社が勝つ

かなり思い切ったことをする会社

国レベルのコンサルタントが必要？

(2) 昌子さんのお話

パワーポイントでプレゼンをしてくださったので、割愛します。

(3) 『ものの見方』前半 (外山滋比古) 発表者: 安梅さん

湧活ラーニング実験

古典 演習

耳で聞くのと目で読むのはどう違うか

古城さん 句読点が無いから読みにくい。行替えも

今田さん 目で読んでみると、最後まで読む気にならない

昌子さん 聞くと情景が浮かぶ、読むと漢字はわかる

常盤さん 目で読むと自分の読み方で読む。伝わってきづらい

出井さん 読むことに一生懸命になってしまって中身に入れない

松永さん 読むと情報として扱うが、聞くことは感覚的な発展を促す

常盤さん 読む人によって全然違う

安梅さん 目で見ると美しい

日本の素晴らしさは、文字の美

富士山の写真

- 片平先生 雲が変わった感じ
今田さん 新幹線の音が聞こえてほしい
安梅さん 自然の音、風の光などはすべて詩

ホンダの車の写真

- 片平先生 今のホンダっぽくない
古城さん エンジンの音？

シャワーの写真

- 松崎さん 担当商品
安梅さん ゆったりとしたイメージ
ものだけでなく、詩を感じる商品になっているか
音読がローブロー、黙読がハイブロー

場の錯覚 演習

湧活（エンパワメント）…自分湧活、仲間湧活、組織／地域湧活

6/20 NHK「プロフェッショナル」で保育士のプロ

湧活のツボ

- 今田さん 明日は今日より素晴らしい すべての変化を楽しむ 会って話す
丸山さん 好奇心興味を持つ 人、もの、ことを楽しむ 周囲の人から学ぶ
昌子さん 自分を信じる 楽しい時を持つ よく寝る
松崎さん うつくしいものを見る 季節感を感じる 楽しいことを楽しむ
上原さん 知的に遊ぶ 友人と遊ぶ 家族と遊ぶ
松永さん 泉の栓を抜く それを分かち合う 阿吽の呼吸
大下さん 気に入った音楽を聴く うまい酒を飲む 外に出て何かをする
松山さん 他人を認める 自分を認める 違いを認める
出井さん 自分を信じる 違うことを受け入れる 同じ方向を向いて力を合わせる
古城さん 影の努力を自分の自信にする 相手の気持ちに寄り添う 人の生き方に学ぶ
人を楽しませる事こそ自分の楽しみ
古川さん 共感する 学び合う 気付く
片平先生 逆張り 徹底的に味わう （教育の場以外では）ネガティブなことは絶対に言わない
常盤さん 開発 人は本来素晴らしい力を宿している 小さな個が大きな個（集団）にな

る

地域湧活、地域創成 演習

- 古城さん 自治会活動で教室を開く
- 大下さん ただ歩いてる人々に対してカードを作ってわたす
- 出井さん 地域の商店街の方とお話、挨拶をする
子どもに理科の面白さ、大切さ、怖さを伝える活動
- 松崎さん 周辺地域のことを発信
お風呂部（お風呂の楽しさを伝える活動）
- 松山さん 伊集院 街のお祭りの活かし方
十五夜の日には子供たちがススキを配る
- 今田さん 子どもを育てる 小笠原では皆が寄ってたかって子供を育てる
- 上原さん お子さんの少年野球チーム コミットできない人が入りづらい環境
地域の活動をできる人、できない人を共に受け入れられる仕組み
- 古川さん 地域を好きになるためには、集まらないといけない
一致団結して皆で行う
- 片平先生 丸の内のソフトボール大会、ゼミのフットサル大会など
無機的なところでも行われている 50m走もあり？
- 常盤さん 近寄りやすいところで集まる 困ったときに人の輪が大切
蟻が出てくるのを待っている子ども 蜂や鳥を見る目が違う
自分の感性や感じる力がないと意味がない

まとめ

- 安梅さん 誰もが主人公 新しい湧活のかたち
みんなで湧活のプロになろう！